



三泗駅伝大会での力走

11月4日(木)の午前中、四日市市中央陸上競技場にて、『三泗中学校駅伝競走大会』が開催されました。文化祭が終わり、3日の祝日(文化の日)を挟んですぐの大会でしたが、選手の生徒たちは良い表情で当日を迎えました。10月18日(月)の練習開始から文化祭の取り組みと並行して練習を重ねていました。朝夕に校庭を走ったり、実際に緑地公園で試走したり、タイムトライアルをしたりしながら、最終的には男子9名、女子8名が選手に選ばれました。



女子(5区、10.75km)が9:30にスタートしました。26校でのレースとなりましたが、各選手とも自分のベストを尽くして走って襷をつなぎ、最終的に10位でゴールしました。男子(6区、18.16km)は10:45にスタートしました。27校でのレースとなりましたが、常に上位で襷をつなぎ、最終的に4位でゴールしました。6位以内が、県大会へ出場となりますので、男子は見事出場権を獲得しました。11月21日(日)に、再び四日市市中央陸上競技場を走ることとなります。

走りはもちろんのこと、応援する様子や、集合して監督の話を聞く態度等も素晴らしく、内部中学校の代表に相応しい、さわやかな選手たちでした。男子の県大会での走りが楽しみです。



英検 I B A の実施 (1 年生)

四日市市では平成 2 9 年度より、「英検 I B A」を実施しています。当初は中学校第 2 ・ 3 学年が対象でしたが、昨年度からは 1 年生も対象となっており、1 1 月 8 日 (月) に実施しました。

※ 2 ・ 3 年生は、1 学期に受験済みです。

「英検 I B A」は、日本英語検定協会 (英検協会) が開発した、「読む」「聞く」の 2 技能の判定テストで、第 1 学年は〔 T E S T F (英検 5 級レベル)、筆記 2 0 問 (2 0 分)、リスニング 2 5 問 (2 5 分) 〕を受験しました。「英検 I B A」実施の目的は、以下の通りです。

- ・ グローバル化に対応できる英語力の測定、学習の成果の確認や目標設定、英検受験級の決定など、生徒の英語学習をサポートしながら、英語学習の動機付けを図る。
- ・ 「英検 I B A」の結果を活用し、英語担当教員が英語の授業改善を図る。

なお、テストの結果「個人成績表」は、2 学期の三者懇談会の際に返却する予定です。テストの結果が、通知表の成績に加味されることはありません。ご承知おきください。

進路説明会の実施

1 1 月 8 日 (月) に 3 年生とその保護者の皆様を対象とした『進路説明会』を実施しました。今回は「進学」についての話が中心となりました。高校等には様々な特色や形態がありますので、まずはそれらをしっかりと把握することが大切です。3 年生のみなさんは既に多くの情報を得ていると思いますが、今一度よく調べて、自分の適性や希望に合っているかを確認してください。また、2 学期末から実際に出願等の入試事務が始まりますので、間違いや提出期限に遅れることが絶対に起こらないように、入試要項等をよく読んで確実に準備を進めてください。

1 ・ 2 年生のみなさんは、「まだまだ先のこと」と思っているかもしれませんが、あっという間に年月は過ぎます。早めに進路について考えることがとても大切です。「進学」はもちろんのこと、将来自分がどのような職業に就くかについても、機会がある度に考えるようにしてください。その際に大切なのは、「自分の目標や志」を持つことです。このことは、本校の「学校づくりビジョン」にも「めざす生徒の姿」として示してあります。この「学校だより」のタイトルも「志」です。自分が将来、社会や地域とどのように関わり、周りの人たちとつながり、やりがいや生きがいを持って生活していくかについて考え、その力をつけていくことがとても重要です。毎日の授業や学校行事、部活動は、そうした力を身に付けるためにあるといつていいでしょう。進学については、3 年生と同じように、高校等についての情報を収集することが大切です。

三泗地区英語スピーチコンテスト

1 1 月 9 日 (火) に、四日市総合会館で、みだしのコンテストが開催されました。本校からは、3 年生の江川愛純さんが出場し、“What Can We Do for Yokkaichi?” のタイトルでスピーチをしました。自分の考えを聴衆に、身振り手振りを交えながら、英語でしっかりと伝えることができました。



英語に限らず、自分の考えを他者に発信することはとても大切です。なかなか大勢の前で話す機会はありませんが、様々な手法で自分の思いや考えを発信してみてください。